

令和6年度(2024年度)用

小学校道徳科用

---

---

「新編 新しい道徳」  
年間指導計画作成資料  
【4年】

---

---

令和5年(2023年)7月

※内容は今後変更になる可能性があります。ご了承ください。

東京書籍

「新編 新しいどうとく 4」年間指導計画作成資料

月	【主題名】 教材名	内容項目	ねらい	時 数	学習活動と主な発問	児童の学びの よさを認める 評価の例
4 月	【相手に寄り添う心】 1. なにかお手つだい できることはあります か？	B：親切、思い やり	相手のことを思 いやり、進んで 親切にしようと する心情を育て る。	1	1 親切にした経験を発表する。 2 「なにかお手つだいできるこ とはありますか？」を読んで 話し合う。 ◎女の人に近づいても、なかな か声が出ない「ぼく」は、ど んな気持ちだったでしょう か。 3 親切にするとよい気持ちにな る理由を話し合う。 ○親切にしておかっただと思っ たことはありますか。それはな ぜですか。 4 親切について、教師の体験談 を聞く。	〇〇さんは、 自分が親切に できなかった 経験を振り返 って、困って いる人の気持 ちを考えるこ との大切さに ついて考えを 深めていた な。
	【自然や動植物とともに】 2. また来年も待つて るよ	D：自然愛護	自然や動植物が 持つ力強さや素 晴らしさを感じ、それらを大 切にしようとし る態度を育て る。	1	1 動植物が好きかどうか振り返 る。 2 「また来年も待つてるよ」を 読んで話し合う。 ◎うんぴーたちが出ていった巣 に、死んだモグラがあったの を見た「ぼく」は、どんなこ とを考えたでしょうか。 3 今までの自分を見つめる。 ○自然や動植物を「かわい い」「すごい」「大切に したい。」と思ったことがあ りますか。 4 教師の体験談を聞く。	〇〇さんは、 「少し怖いけ れど、モグラ を捕って食べ るフクロウ は、たくまし く生きている んだな。」と 発言していた な。
	【自分がやり抜くとき】 3. やったぞ！ 漢字 テスト	A：希望と勇 気、努力と強い 意志	自分で決めた目 標に向かって、 強い意志を持 ち、粘り強く努 力しようとする 態度を育てる。	1	1 自分がこれまでに立ててきた 目標と、その成果を思い浮か べる。 2 「やったぞ！ 漢字テスト」 を読んで話し合う。 ◎「もう一人のぼく」との闘い の中で、「ぼく」は、どんな ことを考えていたでしょう か。 3 今までの自分を見つめる。 ○弱さを乗り越えたときのこ とを思い出してみよう。そ のときの自分を、何と言って 褒めますか。 4 目標を達成するために、困難 や失敗を乗り越えた教師の体 験談を聞く。	〇〇さんは、 目標を達成で きたときの大 きな喜びに は、さまざま な意味や理由 があることに 気づいて、自 分のこれから の生き方に生 かそうとして いたな。

5 月	<p>【自分でよく考えて】 4. どんどん橋のできごと</p>	A：節度、節制	よく考えて行動し、安全に気をつけ、節度のある生活をしようとする態度を育てる。	1	<p>1 省庁などがまとめた子供の事故やけがのデータを見て話し合う。</p> <p>2 「どんどん橋のできごと」を読んで話し合う。 ◎何ともいえない気持ちになったとき、「ぼく」はどんなことを考えていたでしょう。</p> <p>3 自分の生活を振り返る。 ○自分でよく考えて行動できてよかったことはありますか。</p> <p>4 教師の説話を聞く。</p>	〇〇さんは、階段を一段抜かしで降りることをやめた自分を振り返り、「けがをする前にやめてよかった。」と、よく考えて行動する大切さを見つめていました。
	<p>【わかり合うために】 5. 合い言葉は「話せばわかる！」</p>	B：相互理解、寛容	相手と互いに理解し合って、自分と違う意見も大切にできる態度を育てる。	1	<p>1 意見や考えの相違に関する経験を発表する。</p> <p>2 「合い言葉は『話せばわかる！』」を読んで話し合う。 ◎教室が静かになっていったとき、「ぼく」はトムに対して、どんなことを考えたでしょう。</p> <p>3 今までの自分を振り返る。 ○相手と自分の考えをしっかりと伝え合ったことはありますか。</p> <p>4 意見を伝え合うことについて、教師の話聞く。</p>	〇〇さんは、相手とわかり合えたときのすがすがしい気持ちを振り返りながら、互いに話し合い、理解し合うよさについて考えていたな。
	<p>【正直って、誰のため】 6. ひびが入った水そう</p>	A：正直、誠実	過ちは素直に認め、明るい心で元気に過ごそうとする心情を育てる。	1	<p>1 正直に言えなかった経験を思い出す。</p> <p>2 「ひびが入った水そう」を読んで話し合う。 ◎次の日、登校して水槽のところへ行った「ぼく」は、ひびをじっと見つめながら、どんなことを考えたでしょう。</p> <p>3 正直にできた経験について話し合う。 ○隠したり、うそをついたりせず、正直にできたことがありますか。</p> <p>4 正直について、教師の体験談を聞く。</p>	〇〇さんは、正直に行動したときの明るい気持ちを自分の生活の中から見つけて、振り返り、正直な気持ちを大切にしたいと考えていたな。
6 月	<p>【命は体の内側から】 7. がんばれ、ぼくのからだ！</p>	D：生命の尊さ	体の仕組みを知ることを通して、生命の尊さに気づき、生命を大切に、与えられた生命を一生懸命に生きようとする心情を育てる。	1	<p>1 体や命の不思議について思い浮かべる。</p> <p>2 「がんばれ、ぼくのからだ！」を読んで話し合う。 ◎「がんばれ、ぼくのからだ！」という言葉には、命について、どんな気持ちが込められていると思いますか。</p> <p>3 自分自身を見つめる。 ○自分の体に向けて、手紙を書きましょう。</p> <p>4 与えられた生命を一生懸命に生きることについて、教師の説話を聞く。</p>	〇〇さんは、「自分の命は、自分自身が積極的に大切にしていかなければいけない。」と、これまでの自分の考え方や行動を振り返っていたな。

6 月	<p>〔判断したことは自信を持つて〕 8. いっしょになって、わらっちゃだめだ</p>	<p>A：善悪の判断、自律、自由と責任</p>	<p>正しいと判断したことは、自信を持って行おうとする態度を育てる。</p>	<p>1</p>	<p>1 悪いことをしている場面を見たときのことを想起する。 2 「いっしょになって、わらっちゃだめだ」を読んで話し合う。 ◎「ぼく」が教室を出ていったのは、どんなことを考えたからでしょうか。 3 今までの自分を見つめる。 ○正しいと思ったことを、自信を持って行ったことがありますか。 4 教師の体験談を聞く。</p>	<p>〇〇さんは、「『ぼく』は、いじめているみんなに加わりたくない気持ちが強いから、教室を出ていったんだと思う。」と発言していたな。</p>
	<p>〔公平な態度〕 9. となりのせき</p>	<p>C：公正、公平、社会正義</p>	<p>誰に対しても分け隔てをせず、公正、公平に接しようとする態度を育てる。</p>	<p>1</p>	<p>1 アンケートの結果を知り、不公平について意識を高める。 2 「となりのせき」を読んで、話し合う。 ◎お母さんは、「わたし」に何を伝えたかったのでしょうか。 3 今までの自分を振り返る。 ○誰にでも同じ態度で接することができているか、振り返ってみましょう。 4 公正、公平な学級について、教師の説話を聞く。</p>	<p>〇〇さんは、「今まで、仲のよい友達と苦手な友達で態度を変えるのはよくないことだと思っていたけど、誰にでも同じ態度で接することは大切だと気づいた。」と、ワークシートに書いていたな。</p>
	<p>〔働くときの思い〕 10. 「もっこ」をせおって</p>	<p>C：勤労、公共の精神</p>	<p>働くことのよさに気づき、進んで人のために働くようとする態度を育てる。</p>	<p>1</p>	<p>1 アンケートの結果を知る。 2 「『もっこ』をせおって」を読んで話し合う。 ◎学校が始まって、配達を続けた二人は、どんな気持ちだったでしょう。 3 自分自身を振り返る。 ○みんなのために働いたことはありますか。そのとき、どんな思いでしたか。 4 教師の説話を聞く。</p>	<p>〇〇さんは、みんなのために働いたときの気持ちよさを自分の体験の中から見つけて、振り返っていたな。</p>
7 月	<p>〔友情を深めるために〕 11. いっしょに遊ばない</p>	<p>B：友情、信頼</p>	<p>友達と互いに理解し、信頼し、助け合って友情を深めていこうとする心情を育てる。</p>	<p>1</p>	<p>1 友達との関わり方について考える。 2 「いっしょに遊ばない」を読んで話し合う。 ◎ヒロシとダイスケは、それぞれ、自分のしたことを振り返って、相手にどんなことを伝えたのでしょうか。 3 今までの自分について振り返る。 ○どんな友達とも楽しく遊ぶために、あなたが気をつけていることは何ですか。 4 友達との関わり方について、教師の体験談を聞く。</p>	<p>〇〇さんは、「友達の考えを聞いて、そういう考え方もあるのかと思った。」とワークシートに書いていたな。</p>

7 月	<p>〔日本に古くから伝わるよいところ〕</p> <p>12. ふろしき</p>	C：伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	我が国に伝わる伝統と文化のよさを知り、それらを大切にしていこうとする心情を育てる。	1	<p>1 日本に古くから伝わるものを想起し、そのよさを考える。</p> <p>2 「風呂敷」を読んで話し合う。 ◎お母さんからふろしきのことを詳しく聞いて、「わたし」はどんなことを考えたでしょう。</p> <p>3 日本に古くから伝わるもののよさについて考える。 ○身の回りにある、日本に古くから伝わるものには、どんなよいところがありますか。</p> <p>4 教師が考える「日本に古くから伝わるよいもの」について、話を聞く。</p>	〇〇さんは、お正月など家族が集う伝統行事の素晴らしさを発表し、これからは大切にしたいと考えていたな。
	<p>〔命があるということ〕</p> <p>13. わたしの見つけた小さな幸せ</p>	D：生命の尊さ	生命の尊さを知り、生命あるものを大切にしようとする態度を育てる。	1	<p>1 病気になった経験を想起する。</p> <p>2 「わたしの見つけた小さな幸せ」を読んで話し合う。 ◎学校へ行けるって幸せだと気づいた「わたし」は、これからどんなことを心がけようと思ったのでしょうか。</p> <p>3 今までの自分を見つめる。 ○命があることを幸せだと思ったことはありますか。</p> <p>4 教師の体験談を聞く。</p>	〇〇さんは、「もっとしっかりと勉強していくことが、命を大切にすることにもなる。」と発言していたな。
	<p>〔感謝の心〕</p> <p>14. 日ごろの気持ちを伝えよう</p>	B：感謝	生活を支えてくれる人々を尊敬し、感謝する心情を育てる。	1	<p>1 地域のかたの顔写真を見る。</p> <p>2 「日ごろの気持ちを伝えよう」を読み、手紙を書く活動を通して話し合う。 ◎できた手紙を紹介し合いましょう。</p> <p>3 自分の生活を振り返る。 ○あなたは誰にどんな思いを伝えたいですか。</p> <p>4 地域のかたが、地域のために活動している写真を見る。</p>	〇〇さんは、土日の休みの日にサッカーを教えてくれるコーチや、応援に来てくれる家族への感謝の気持ちを、ワークシートに書いていたな。
9 月	<p>〔美しいもの、気高いもの〕</p> <p>15. 一ぴきのセミに「ありがとう」</p>	D：感動、畏敬の念	美しいものや気高いものに感動する心情を育てる。	1	<p>1 事前に撮影した、美しいと感じるものの写真を見る。</p> <p>2 「一ぴきのセミに『ありがとう』」を読んで話し合う。 ◎一ぴきのセミに「ありがとう。」とは、どんな気持ちを伝えたいのでしょうか。</p> <p>3 自分自身を振り返る。 ○美しいものを見て、感動したことはありますか。</p> <p>4 教師が美しいと感じたものの写真を見る。</p>	〇〇さんは、夕焼けの美しさに感動した経験を「空の色が変わって、とてもきれいでした。」とみんなに伝えていたな。

9月	<p>〔自分で考え、決めたこと〕 16. 目ざまし時計</p>	A：節度、節制	自分で考えて、度を過ごすことなく規則正しい生活をしようとする実践意欲と態度を育てる。	1	<p>1 毎日の生活の中で、守ろうと決めたままりが守れているか発表する。</p> <p>2 「目ざまし時計」を読んで話し合う。</p> <p>◎保健室のベッドで、「わたし」は、目をつむってどんなことを考えていたでしょう。</p> <p>3 自分が困らない生活をしているか見つめる。</p> <p>○自分で決めてしていることには、どんなことがありますか。</p> <p>4 節度、節制について、教師の体験談を聞く。</p>	〇〇さんは、自分の生活を見つめ直し、度を過ぎず規則正しい生活を送る大切さについて考えていたな。
10月	<p>〔家族の一員として〕 17. お母さんのせいきゅう書</p>	C：家族愛、家庭生活の充実	家族の一員として、家族みんなで協力し合って楽しい家庭をつくろうとする態度を育てる。	1	<p>1 自分と家族の関わりについて、経験を想起する。</p> <p>2 「お母さんのせいきゅう書」を読んで話し合う。</p> <p>◎たかしは、お母さんからの請求書を繰り返し読んだ後、お母さんにどんな言葉をかけたでしょう。</p> <p>3 今までの自分を見つめる。</p> <p>○家族のために、どんなことをしていますか。</p> <p>4 家族について、教師の話聞く。</p>	〇〇さんは、ふだん仕事が忙しい家の人の気持ちを想像して、「自分から進んで家の仕事をしたい。」と発言していたな。
	<p>〔社会のきまり〕 18. 日曜日のバーベキュー</p>	C：規則の尊重	約束や社会のきまりの意義を考え、守ってこうとする態度を育てる。	1	<p>1 これまでの学習から、約束やきまりに関わることを思い起こす。</p> <p>2 「日曜日のバーベキュー」を読んで話し合う。</p> <p>◎川原に捨ててきたごみを思い浮かべながら、「ぼく」は、どんなことを考えたでしょう。</p> <p>3 今までの自分を振り返る。</p> <p>○学校や町のきまりを、理由を考えて守ったことはありますか。</p> <p>4 約束やきまりの書かれた看板の写真を見る。</p>	〇〇さんは、「体を洗ってから湯船に入る」「体をよく拭いてから出る」など温泉でのきまりを思い出し、その意義と自分の行動を見つめ直していたな。
	<p>〔自然とともに生きる〕 19. 「ふれあいの森」で</p>	D：自然愛護	自然の不思議さを感じ取り、自然やそこにすむ動植物を大切にしようとする態度を育てる。	1	<p>1 間伐について知る。</p> <p>2 「『ふれあいの森』で」を読んで話し合う。</p> <p>◎帰りのバスで、ボランティアの人の言葉を思い出して、はるきはどんなことを考えたでしょう。</p> <p>3 自然を守る人の姿を想起し、その様子を見たときの自分を振り返る。</p> <p>○自然を守る人の姿に、心を打たれたことはありますか。</p> <p>4 ゲストティーチャーの話聞く。</p>	〇〇さんは、海辺に散乱したごみを回収する人を見た経験を振り返り、自分は絶対に捨てないと考えていたな。

10 月	<p>〔正しいと思うことは〕 20. ドッジボール</p>	<p>A：善悪の判断、自律、自由と責任</p>	<p>正しいと思うことは、自信を持って行おうとする態度を育てる。</p>	1	<p>1 自信を持って意見を言いにくかった経験を発表する。</p> <p>2 「ドッジボール」を読んで話し合う。</p> <p>◎登のひとこと、ひとことが、みんなの心に響いたのは、なぜだと思いますか。</p> <p>3 正しいと思うことを、自信を持って行った経験を発表する。</p> <p>○ほかの人に流されず、正しいと思うことを行えたことはありますか。</p> <p>4 善悪の判断について、教師の体験談を聞く。</p>	<p>〇〇さんは、「自分が正しいと思うことを自信を持って行うのは勇気がいるけど、ちゃんとわかってくれる友達が応援してくれるから、頑張りたい。」と、これからの自分について考えていたな。</p>
11 月	<p>〔ぼくたち、私たちの町〕 21. ふるさとを守った大イチョウ</p>	<p>C：伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度</p>	<p>地域のよさを考え、郷土を大切にしようとする態度を育てる。</p>	1	<p>1 住んでいる町のよさを考える。</p> <p>2 「ふるさとを守った大イチョウ」を読んで話し合う。</p> <p>◎黒こげの大イチョウから芽が出てきたのを見た町の人々は、どんなことを考えたでしょうか。</p> <p>3 今までの自分を見つめる。</p> <p>○住んでいる町のよいところや好きなところ、自慢できるところはありますか。</p> <p>4 教師の体験談を聞く。</p>	<p>〇〇さんは、「自分の町の好きなところは、歴史のある寺院があるところですよ。」と発表して、その歴史についても話していたな。</p>
	<p>〔楽しい学校生活〕 22. 秋空にひびくファンファーレ</p>	<p>C：よりよい学校生活、集団生活の充実</p>	<p>自分の学校のよさに気づき、協力し合って明るく楽しい学校をつくろうとする態度を育てる。</p>	1	<p>1 自分の学校のよいところを考える。</p> <p>2 「秋空にひびくファンファーレ」を読んで話し合う。</p> <p>◎あなたの学校では、誰のどんな気持ちや行いが、学校をよくしていますか。</p> <p>3 自分の学校をよりよくするためにできることを考える。</p> <p>○学校をよりよくするために、自分にどんなことができるか、考えてみましょう。その後、学級で話し合みましょう。</p> <p>4 ゲストティーチャーの話を聞く。</p>	<p>〇〇さんは、地域のかたが支えてくれている自分の学校のよさに改めて気づき、感謝の気持ちを持ちながら、もっとよい学校にしたいと考えていたな。</p>
	<p>〔心を通わせ、助け合う友達〕 23. ぼくらだってオーケストラ</p>	<p>B：友情、信頼</p>	<p>友達と互いに理解し信頼しながら、助け合おうとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 友達と「心を通わせる」ということへのイメージをふくらませる。</p> <p>2 「ぼくらだってオーケストラ」を読んで話し合う。</p> <p>◎てつおは、どんな思いから「なつみさんといっしょにさか上がりを練習しようかな。」と考えたのでしょうか。</p> <p>3 自分の友達関係を見つめる。</p> <p>○友達と心を通わせ、助け合ったことはありますか。</p> <p>4 友達と助け合っている場面の写真を見る。</p>	<p>〇〇さんは、図工の授業で友達に助けてもらった体験を振り返り、友達とさらに仲良くなったときの気持ちを発表していたな。</p>

11 月	<p>〔心を伝える言葉〕 24. 「ありがとう」の言葉</p>	B：礼儀	<p>礼儀の大切さを知り、誰に対しても真心を持って接しようとする態度を育てる。</p>	1	<p>1 挨拶は本当に必要かを考える。 2 「『ありがとう』の言葉」を読んで話し合う。 ◎おばあちゃんの話聞いて、ひろしはどんなことを考えたでしょうか。 3 今までの自分を見つめる。 ○挨拶やお礼を、声に出して言っていますか。それはどんな気持ちからですか。 4 挨拶や礼儀に関することわざや格言を知る。</p>	<p>〇〇さんは、「ぼくも主人公と同じように、挨拶は面倒くさいと思っていた。これからは、頑張っって声に出して挨拶しようと思う。」と発言していたな。</p>
12 月	<p>〔働くよさ〕 25. 点字メニューにちょうせん</p>	C：勤労、公共の精神	<p>働くことの大切さを知り、進んでみんなのために働こうとする態度を育てる。</p>	1	<p>1 点字器と点筆、点字で書かれた本を見る。 2 「点字メニューにちょうせん」を読んで話し合う。 ◎手首の痛みをこらえながら点字メニューづくりを続けるのり子は、どんなことを考えていたでしょう。 3 これまでの自分を見つめる。 ○みんなのために働いてよかったと思ったことはありますか。それはどんなことですか。 4 勤労について、教師の体験談を聞く。</p>	<p>〇〇さんは、働くことが誰かの役に立ち、その人の喜びが自分の喜びになると考えていたな。</p>
	<p>〔正直な心〕 26. ふくびき</p>	A：正直、誠実	<p>正直な心を大切にして、明るく伸びのびと生活する態度を育てる。</p>	1	<p>1 正直に言いたくなかった経験を思い出す。 2 「ふくびき」を読んで話し合う。 ◎「さいこうのプレゼントをありがとう。」というお母ちゃん言葉を聞いて、「わたし」はどんなことを思ったでしょう。 3 今までの自分を見つめる。 ○自分をごまかさないで、正直になれたことはありますか。そのとき、どんな気持ちでしたか。 4 正直に関する故事成語や名言を知る。</p>	<p>〇〇さんは、正直に行動できた経験を、自分の生活の中から見つけ、明るくすっきりとした気持ちを振り返っていたな。</p>
1 月	<p>〔自分のよさ〕 27. うめのき村の四人兄弟</p>	A：個性の伸長	<p>自分の特徴に気づき、長所を伸ばそうとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 友達のよいところを発表し合う。 2 「うめのき村の四人兄弟」を読んで話し合う。 ◎おとうが、誰がいちばんかなど考えなくなったのは、どのような思いからでしょう。 3 自分自身を見つめる。 ○あなたのよさや、持っている力が光るのは、どんなときですか。 4 「私と小鳥と鈴と」の詩を読む。</p>	<p>〇〇さんは、「お花が枯れないように、水をあげて世話をすることも自分のよさだったんだと気づきました。」とワークシートに書いていたな。</p>



1 月	<p>〔家族に協力〕 28. 小さなお父さん</p>	<p>C：家族愛、家庭生活の充実</p>	<p>家族の一員としての自覚を持ち、家族みんなで協力し合って楽しい家庭をつくらうとする心情を育てる。</p>	<p>1</p>	<p>1 家族のために協力した経験を想起する。 2 「小さなお父さん」を読んで話し合う。 ◎「ぼく」はどんな気持ちで、「小さなお父さんにまかせておいて。」と言ったのでしょうか。 3 今までの自分を見つめる。 ○どんなときに、家族のために自分が役に立っていると感じますか。 4 教師の説話を聞く。</p>	<p>〇〇さんは、家族と協力する大切さについて具体的な発言をして、楽しい家庭をつくりたいという思いを表していたな。</p>
	<p>〔つながる命〕 29. バルバオの木</p>	<p>D：生命の尊さ</p>	<p>受け継がれる生命のたくましさや素晴らしさを知り、生命あるものを大切にしようとする心情を育てる。</p>	<p>1</p>	<p>1 生命のつながりについて考える。 2 「バルバオの木」を読んで話し合う。 ◎「わたしの命は、きっと新しい命につながるのだから…。」と言ったバルバオの木が伝えたかったことは、何でしょうか。 3 自分自身を振り返る。 ○なくなってしまった命が与えてくれたもの、残してくれたものについて、考えたことはありますか。 4 詩の朗読を聞く。</p>	<p>〇〇さんは、亡くなったおじいさんから教わった釣りが、自分の趣味になっていることを見つめ、それが「命のつながり」なんだと考えていたな。</p>
2 月	<p>〔約束やきまりを守る〕 30. 雨のバスでいりゅう所で</p>	<p>C：規則の尊重</p>	<p>約束やきまりの意義を理解し、これらを守ろうとする態度を育てる。</p>	<p>1</p>	<p>1 きまりに関する自分の経験を思い出す。 2 「雨のバスでいりゅう所で」を読んで話し合う。 ◎知らぬふりをしているお母さんの横顔を見たよし子は、どんなことを考えたでしょう。 3 今までの自分を見つめる。 ○約束やきまりを守ってよかったと思ったことはありますか。それはどんなことですか。 4 きまりについて、教師の体験談を聞く。</p>	<p>〇〇さんは、自分の生活を振り返って、あまり守りたくない約束やきまりにも大切な理由があると考えていたな。</p>
	<p>〔美しい心〕 31. 花さき山</p>	<p>D：感動、畏敬の念</p>	<p>人の心の美しさや気高さに感動し、それらを大切にしようとする心情を育てる。</p>	<p>1</p>	<p>1 美しい心とはどんな心なのか思い浮かべる。 2 「花さき山」を読んで話し合う。 ◎花さき山一面に咲いた花を見たとき、あやはどんなことを思ったでしょう。 3 美しい心について、自分を見つめる。 ○人の心の美しさに感動したことはありますか。 4 人の心の気高さについて、教師の説話を聞く。</p>	<p>〇〇さんは、花さき山の存在を信じ続けるあやの心もきれいな心だと感じていたな。</p>

2 月	<p>〔友達のために〕 32. 大きな絵はがき</p>	B：友情、信頼	友達と互いに信頼し合い、助言し合いながら、友情を深めていこうとする態度を育てる。	1	<p>1 仲がよい友達に注意された経験を思い出す。</p> <p>2 「大きな絵はがき」を読んで話し合う。 ◎広子が、切手が不足していたことを正子に教えると決めたのは、どんな考えからでしょう。</p> <p>3 自分の友達関係に生かしたいことを考える。 ○今日の学習で、自分の友達関係に生かしたいと思ったことは、どんなことですか。それはなぜですか。</p> <p>4 教師の体験談を聞く。</p>	〇〇さんは、「不足料金のことを伝えると、友達関係が悪くなるのではないかと心配。自分は言えないかもしれない。」と発言していたな。
	<p>〔ほかの国の人々や文化〕 33. 世界の小学生</p>	C：国際理解、国際親善	ほかの国の人々や文化に関心をもち、親しもうとする心情を育てる。	1	<p>1 ほかの国の小学生はどんな学校生活を送っているのか想像する。</p> <p>2 「世界の小学生」を読んで話し合う。 ◎世界の小学生の学校生活を知って、どんなことを思いましたか。</p> <p>3 世界と日本の学校生活の様子を比べて考えたことを発表する。 ○世界と日本の学校生活を比べて、どんなことを考えましたか。</p> <p>4 ゲストティーチャーの話聞く。</p>	〇〇さんは、「もっといろいろな国や地域のことを知って、たくさんの友達と交流してみたい。」と自分の思いを発言していたな。
3 月	<p>〔思いやりの心〕 34. ポロといっしょ</p>	B：親切、思いやり	相手のことを思いやり、進んで親切にしようとする心情を育てる。	1	<p>1 誰かを思いやって行動した経験を思い浮かべる。</p> <p>2 「ポロといっしょ」を読んで話し合う。 ◎おばあちゃんの涙を見て、「ぼく」は、どんな気持ちになったでしょうか。</p> <p>3 自分自身を振り返る。 ○相手の気持ちを考えて親切にしたことはありますか。</p> <p>4 教師の説話を聞く。</p>	〇〇さんは、「1年生が校庭で転んで泣いていたから、心配になって、いっしょに保健室に行きました。」と、親切にした経験を発表していたな。
	<p>〔決めた目標に向かって〕 35. 花丸手帳とともに——池江璃花子選手のちょうせん</p>	A：希望と勇気、努力と強い意志	自分で決めた目標の実現を目指して、強い心を持ち、粘り強くやりぬこうとする心情を育てる。	1	<p>1 今までしてきた努力を思い起こす。</p> <p>2 「花丸手帳とともに」を読んで話し合う。 ◎東京2020オリンピックの代表選手に選ばれたとき、池江選手はどんな思いだったでしょう。</p> <p>3 自分自身を振り返る。 ○努力し、目標を達成したうれしさを感じたことはありますか。</p> <p>4 教師の説話を聞く。</p>	〇〇さんは、「割り算の筆算が正確にできるように努力し、テストで満点を取った。とてもうれしかった。これからも努力を続けたい。」と考えていたな。